

資格取得助成制度の概要

資格取得助成制度

～新しい資格を取得し、可能性を広げませんか～

趣旨

職員の自己啓発を推奨し、人材育成及び公務能率の向上を図り、行政サービスの一層の向上に資することを目的とし、資格取得費用に対し助成します

助成対象経費

講座受講料、受験料、登録手数料等

助成額

助成対象経費の1/2（資格ごとに上限額あり）

↓
助成対象資格は次ページ以降にてご確認ください

特定資格

趣旨

住宅・建築行政における安定した執行体制の維持及び人材の育成を図るため、一級建築士等は特定資格とし助成対象経費の全額を助成します

助成額

一級建築士・・・80万円
二級建築士・・・20万円
一級建築基準適合判定資格者・・・1万円
特定建築基準適合判定資格者・・・5万円

※助成後5年以内の退職(特定資格は10年)は返還義務あり

助成対象資格【全職種共通】

5万円(上限額)

宅地建物取引士
不動産鑑定士
土地家屋調査士
税理士
中小企業診断士
社会保険労務士
司法書士
行政書士
キャリアコンサルタント
日商簿記(1級)
ファイナンシャル・プランニング技能士(1級)
英検1級
TOEIC 900以上
TOEFL(iBT) 90以上
ITストラテジスト
システムアーキテクト
プロジェクトマネージャー
ネットワークスペシャリスト
データベーススペシャリスト
エンベデッドシステムスペシャリスト
ITサービスマネージャー
システム監査技術者
情報処理安全確保支援士

3万円(上限額)

日商簿記(2級)
ファイナンシャル・プランニング技能士(2級)
介護支援専門員(ケアマネジャー)
介護福祉士
手話通訳士
英検準1級
TOEIC 800以上900未満
TOEFL(iBT) 70以上90未満
基本情報技術者
応用情報技術者

1万円(上限額)

日商簿記(3級)
ファイナンシャル・プランニング技能士(3級)
防災士
危険物取扱者(甲種)(乙種)
消費生活相談員
ITパスポート
情報セキュリティマネジメント
自治体法務検定(基本法務)(政策法務)
プラチナ・ゴールドクラス

助成対象資格【職種別】

5万円(上限額)

事務 福祉 保育士	社会福祉士 精神保健福祉士
心理 研究主事	公認心理士 臨床心理士
技術	技術士
土木	土木施工管理技士(1級) 舗装施工管理技術者(1級) 水道管路施設管理技士(1級)
建築	建築施工管理技士(1級) 構造設計適合判定資格者 構造設計1級建築士
機械	建築設備士 管工事施工管理技士(1級)
電気	電気主任技術者(第1種) 電気主任技術者(第2種) 電気工事施工管理技士(1級)

技術・・・土木
 建築・機械
 電気・化学

3万円(上限額)

技術	技術士補
土木	土木施工管理技士(2級)、測量士、樹木医、 舗装施工管理技術者(2級)、水道管路施設管理技士(2級)、給水装置工事主任技術者、 下水道管路更生管理技士、下水道管きよ更生施工管理技士
建築	建築施工管理技士(2級)
機械	管工事施工管理技士(2級)
電気	電気主任技術者(第3種) 電気工事施工管理技士(2級)
化学	環境計量士 公害防止管理者
消防	高圧ガス製造保安責任者 (甲種化学)(甲種機械)(第一種冷凍機械) 火薬類取扱保安責任者(甲種)(乙種) 液化石油ガス設備士

1万円(上限額)

技術	消防設備士(甲種)(乙種)
土木	土木施工管理技士補(1級)(2級)、測量士補、 コンクリート診断士、下水道管路管理総合技士、 下水道技術検定(第1種～第3種)、 下水道管理技術認定試験
建築	二級建築基準適合判定資格者 建築施工管理技士補(1級)(2級)
機械	管工事施工管理技士補 (1級)(2級)
電気	電気工事施工管理技士補(1級)(2級) エネルギー管理士 電気工事士(第1種)(第2種)
化学	毒物劇物取扱者
消防	消防設備士(甲種)(乙種) 電気工事士(第1種)(第2種) 毒物劇物取扱者、予防技術検定
校務員	電気工事士(第1種)(第2種)